

土壤診断をしましょう！！

○ 多くの土壤でリン酸・カリが過剰

下の表は、2018～2020年の十勝東北部の畑地土壤におけるリン酸とカリの土壤分析結果を土質・分析値ごとに分類したものです（表）。

リン酸とカリがともに基準値内の土壤は、土質に関わらず1割未満です。近年、十勝東北部の土壤では、リン酸・カリが過剰傾向にあります。

表：東北部の土壤分析値の特徴 【単位：％】

黒色火山性土		リン酸		
		基準以下	基準内	基準以上
カリ	基準以下	0	2	3
	基準内	0	6	16
	基準以上	1	23	49

およそ半数のほ場でリン酸およびカリが過剰になっています！

沖積土		リン酸		
		基準以下	基準内	基準以上
カリ	基準以下	0	0	0
	基準内	0	1	13
	基準以上	1	5	78

沖積土では8割のほ場で過剰になっています！！

○ カリ過剰による悪影響

石灰、苦土、カリの3成分の間には拮抗作用があり、カリ過剰によって苦土の吸収が抑制され、土壤中に苦土が十分にあっても、作物が苦土欠乏症になることがあります。

少なくとも3～4年に1回は土壤診断を実施し、肥料銘柄を見直しましょう。

○ 低pHは秋のうちに改善

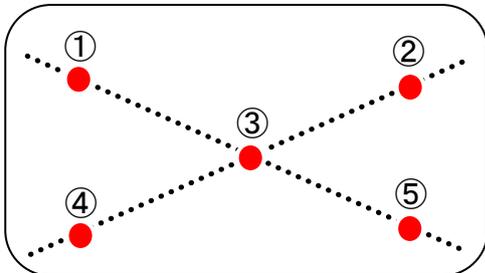
石灰、苦土、カリなどが作物に吸収されたり、雨により流亡することでpHが低下します。また、硫酸・塩安・硫酸などは、作物に肥料成分が吸収された後に酸性の副産物が残ることで土壤pHの低下が起こります。

pHが低い場合は、秋のうちに石灰資材を投入し改善しましょう。

土壤サンプルの採取方法

正確な土壤診断結果を得るために、作物の収穫後に以下の方法に沿ってサンプルを採取しましょう。

1 ほ場5カ所程度から採取する。



表層部 1～2 cm を除去して採取する。

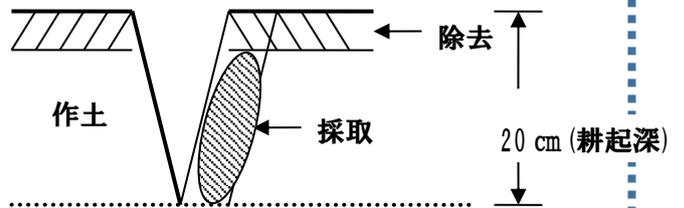


図1 土壤サンプル採取方法

○ サンプルの採取手順



① 作物の収穫後の表土1～2cmを除きます



② 15cm～20cm程度まで穴を掘ります



③ スコップを手で覆いながら、作土を取ります



④ サンプル袋に入れます

※ ほ場から採取した土はすべて混合しましょう。

※ ただし、生育に大きな差があった場合は、サンプルを分けて診断しましょう。

● 詳しい内容は、普及センターにお問い合わせ下さい

十勝農業改良普及センター十勝東北部支所 TEL: 0156-25-4326